

熊本学園大学 しょうがい学生支援室

2009年度に学生課にしょうがい学生支援室を開設以来、肢体、聴覚、視覚、高次脳機能と多様なしょうがいがある学生のサポートを実施しています。2012年度現在、学生サポーターは63名。サポートを利用するしょうがい学生は7名在籍しています。

さ
さ
え
あ
う
カ

さ
さ
え
る
場
所



しょうがい学生支援サポーター養成講座

【年2回、春・夏休み期間に実施】

ノートテイクや移動支援、点訳などのしょうがい学生支援を学生同士で支え合うため生まれたのが「しょうがい学生支援サポーター制度」です。サポーターになるには、必ず「しょうがい学生支援サポーター養成講座」を受講し、支援の意義やスキルを学びます。2009年の講座開始以降165名を輩出し、2012年度現在は63名のサポーターが活躍しています。



サポーターリーダーミーティング

サポーターを肢体・視覚・聴覚の支援グループにわけ、各グループからリーダーとサブリーダーを選出。スキルアップ講習会や交流会の企画、運営スタッフをしています。



サポータースキルアップ講習会

養成講座以外に、支援する学生のしょうがいを合わせてスキルアップのための講習会を開催しています。



顔合わせ会と交流会

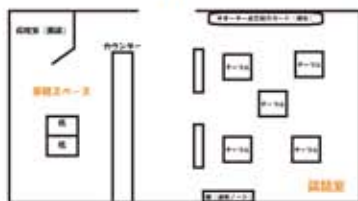
授業開始前に、サポーターとしょうがい学生との顔合わせ会・交流会を実施しています。

つながる

しょうがい学生支援室・談話室



談話室は、しょうがい学生とサポーター、しょうがい学生同士、サポーター同士などが交流する場所です。



サポーター連絡ノート

日々のサポート活動や連絡事項を確認するためサポーター連絡ノートがあります。



常時、職員がサポーター活動のフォローとコーディネートをしています。また、しょうがい学生の相談支援も行っています。

困ったことがあればカウンターに集合!